第5回学校関係者評価委員会

○日時 : 令和6年6月26日(水)午後2時~3時半

○場所 : 河﨑会看護専門学校会議室

○出席者:

(1) 評価委員 ①実習施設関係者 市立貝塚病院 看護局長

葛城病院 看護部長 河崎病院 看護部長

②卒業生 かわい病院 看護師

近畿大学病院 看護師

岸和田徳洲会病院 看護師

(2) 学校教職員 学校長、法人理事、副学校長、3学科各教務主任、事務長

- ○各学科の 2023 年度重点目標の達成状況の説明
- ○2023 年度学校評価・自己評価の説明
- ○2023 年度学校関係者評価
 - (1) 評価結果 学校教職員による 2023 年度自己評価は概ね妥当と認められる。
 - (2) 評価委員の主な意見
 - 臨地実習での学生の取組み姿勢において、チームワークでの協力が出来るよう に変わってきたと感じる。
 - 主体的に学習出来ない学生に対しては、学生のレディネスを考えた個別指導が 求められる。
 - ルーブリック評価は良い取組みなので、是非、効果検証も行ってほしい。
 - 受験希望者の減少は少子化とコロナ禍での報道が影響しているが、生活する手段の職業として看護師を選択している方が多い中で、学生には看護の魅力を伝える努力をしていただき、受験希望者や看護師課程に進学する希望者の増に繋げてほしい。
 - 病院では、新人研修を講義形式から、考えて行動できるようにグループワークに 移している。